

平成 30 年 2 月議会 市長提案説明

平成 29 年度も残り 1 か月余となり、庁舎整備やクリーンセンター整備などの大型事業をはじめ、子育て環境や教育環境の充実など、本年度の事業執行に懸命に取り組んでいるところでございます。

さて、本市の状況でございますが、今年度において、市内大手企業の業績が大きく伸び、一部地元中小企業の業績も好調に推移する中、当初予算を上回る法人市民税の増収を見込んでいます。

それでは、各会計の補正予算案及び諸案件の審議をお願いするに当たりまして、総体的な説明を申し上げます。

まず一般会計についてでございますが、今回の補正の主なものといたしましては、総務費では、先般、全員協議会でご説明させていただいたところでございますが、合併特例債を活用した、仮称・地域振興基金の造成のための積立金の追加などをお願いしております。

民生費では、障害者福祉に係る自立支援給付費の扶助費や私立保育園等運営委託料の追加などをお願いしております。

衛生費では、市民病院及びみつぎ総合病院への負担金の増減等を、災害復旧費では、農林水産施設、公共土木施設に係る災害復旧工事費の増減をお願いしております。

そのほか、主なものといたしましては、ふるさと振興基金積立金の減額や地域福祉基金及び学校教育施設整備基金積立金の追加、臨時福祉給付金給付費や生活保護費の過年度事業費の精算に係る国への償還金の追加などをお願いしております。

このほか、全般について、それぞれの事業費の執行見込みによる増減調整をいたしております。

財源といたしましては、決算見込みに合わせた市民税の増額、及び地方消費税交付金などの各種交付金の決算見込みによります増減調整、また、それぞれの事業費の確定や見込みなどにより、国・県の支出金、市債の増減調整などを行い、財政調整基金繰入金の減額で全体調整を行っております。

なお、繰越明許費につきましては、御調河内第2地区換地処分等事業外37件の追加と公共土木施設単独災害復旧事業の変更をお願いしており、債務負担行為につきましては、6件の追加をお願いしております。

一般会計のほか、特別会計では、8つの会計の補正をお願いしております。なお、公共下水道事業特別会計においては、繰越明許費として産業廃棄物撤去事業外4件の補正をお願いしております。

企業会計では、病院事業会計の補正をお願いしております。

このほかの議案といたしましては、「市道路線の認定について」や、「工事請負契約の変更について」など、あわせて23件のご審議をお願いしております。

なお、詳細につきましては、それぞれ担当から説明させますので、よろしくご審議の上、ご承認を賜りますようお願いを申し上げます。総体的な説明とさせていただきます。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

※本文は、口述筆記ではありませんので、表現などについて、実際の説明と若干異なることがあります。